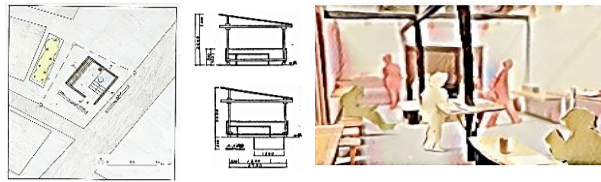


はいっしも探索

眺める、味わう、感じる。
わたしたちはこれからカバタと生きる。

舞鶴高専 3年 田中 詩小

♥現在、舞鶴工業高等専門学校で学ばれている、針江・い組の田中詩小さんのチームが、第15回全国高等専門学校デザインコンペティションの空間デザイン部門で審査員特別賞を受賞されました。素敵な感性が光っています！



■全国高等専門学校デザインコンペティション、それは全国の高専が競い合う、プロコン、ロボコンに続く第3の競技です。わたしは今回、予選を突破し全国デザコンの空間部門に出場する権利を頂きました。空間部門の課題は毎年審査員により変化します。今回のテーマは「発酵する空間、熟成する空間」です。

「全国には熟成した生活空間が多く根付いており、生活者や利用者が発酵菌として熟成させてきた歴史がある。そこで本課題では、長く使われ愛され続ける空間の提案を期待する。」

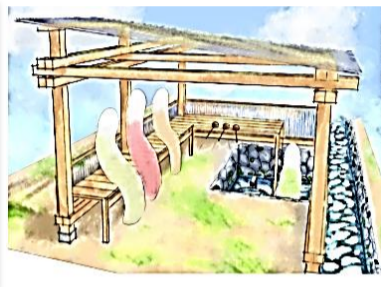
建築提案！「カバタ」3パターン

①眺める「カバタ」



閉鎖的な空間で光を浴びる「カバタ」を眺める。

②味わう「カバタ」



開放的な空間で地域を見渡しながら「カバタ」を味わう。

③感じる「カバタ」



「カバタ」の水で冷えた果物や飲み物の販売を行う。休憩所、住民の窓口となる。

■わたしはこの要項を読んだとき、まさきに故郷である針江の「カバタ」が頭に浮かびました。わたしは現在寮に住んでおり地元を離れています。離れて気付いた針江の自然の美しさ、人々の暖かさがありました。地域住民はカバタを通して人と人が、また自然と人が繋がってきたのです。つまり針江地域におけるカバタとは、手入れしながら使用する仕組みにより発酵してきた、地域の生活に深く根付いた文化であるといえます。

そこでわたしは、針江生水の郷委員会の方々に協力して頂き、カバタの調査を行いました。すると現在使われていないカバタがいくつか見つかりました。使用する仕組みによって発酵してきたカバタが、使用されていないということは発酵が止まっているといえます。そこでわたしが提案したのは、これからもカバタを使用し続けこれからもカバタと共に生きるための建築です。わたしは未使用カバタを敷地の特徴に合わせ、3つのパターンに分けて提案を行いました。★1つ目は、地域住民の憩いの場としてカバタを「眺める」空間。★2つ目は、移住者が土地を選ぶ新しい基準に、水の味の違いを取り入れられるように水を「味わう」空間。★3つ目は、カバタが作り出す空気の変化を「感じる」ことができ、地域住民と来訪者の両方が使用できる空間。

このように未使用のカバタは「眺める」「味わう」「感じる」カバタとして再び使用されることで「発酵」していき、そして自然と共に生活してゆく姿が現代社会でも当たり前に見られる「熟成」した空間が形成されていくのです。わたしはこれからもカバタを、またカバタと共に生きる住民を誇りに思い続けます。

市内の重要文化的景観の台風被害

高島市教育委員会 文化財課：山本 晃子

■平成30年は、日本全国で多くの自然災害があった年でしたが、特に9月4日に高島市に最接近した台風21号は、市内各地の文化財にも大きな被害をもたらしました。ここでは、針江・霜降と同じく、国の重要文化的景観に選定されている地域での被害状況と復旧の状況をお知らせします。

【高島市海津・西浜・知内の水辺景観】

●重要な構成要素に選定されている海津・西浜の石積みの破損（強風と琵琶湖の波で石積みの足元の砂が流され、石の流出、傾き等が見られる。）

⇒重要文化的景観の災害復旧事業として、所有者が行う間詰め修理に補助金が交付されます。

●石積みの上部に立つ建築物が全壊。

⇒下部石積みの状況調査を実施の上、重要文化的景観の保存修理事業として、所有者が行う石積みの補強修理に補助金が交付されます。

【大溝の水辺景観】

●重要な構成要素に選定されている徳善寺の山門が強風により傾く。

⇒重要文化的景観の災害復旧事業として、所有者が行う傾きの改善柱の補修工事に対して補助金が交付されます。

はいっしも information

守る。伝える。活かす。

針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会の活動には、高島市が国から交付を受けた地方創生交付金が活用されています。

針江・霜降の水辺景観まちづくり協議会

<平成30年度事業報告>

●水辺景観の環境整備

針江区、霜降区による針江大川小池川・霜降大川掃除の重機ダンプ借上げ、水草処分など



●霜降水辺歩道公園の整備

真砂土の歩道を通し、樹木を配置。電柱支線の移動（関電）などを実施。水辺沿いで、ホッと、ひと息。見通しの良い公園になりました。



●霜降かばた竹筒交換 7月



●夏まつり 水辺灯り

針江、霜降の夏まつりに合わせて、流し灯籠、竹灯籠を水辺に配置。夏の夜の水辺に地域のこころをつなぐ灯りがともりました。



●霜降水辺歩道公園の整備 9月

各地で甚大な被害を及ぼした台風21号。針江日吉神社の倒木を活用し、丸太を公園境界&椅子に。



●針江区ふれあい秋まつり

霜降区秋を楽しむ会

パネル展示

●協議会視察

重要文化的景観 宮津天橋立の水辺景観

